

**NCTS**

Nippon Cable  
Technical Seminar

2008年度

# Nippon Cable Technical Seminar 2008 **NCテクニカルセミナー** ご案内



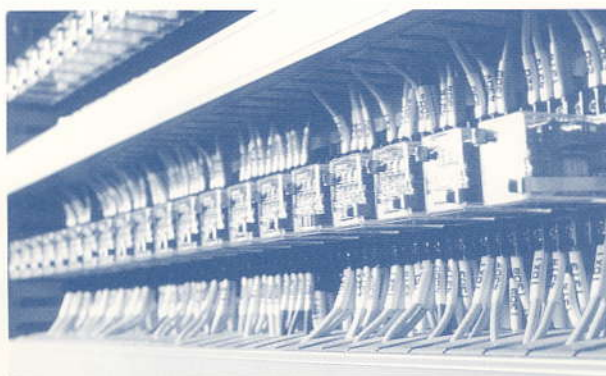
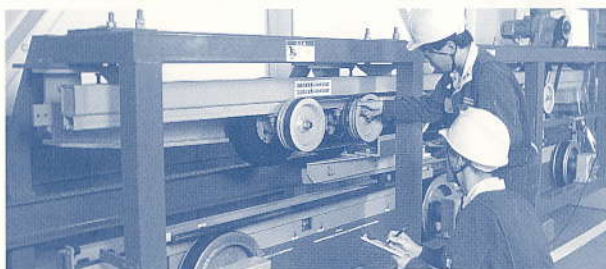
 **Nippon Cable**

はじめに

今年で14回目を迎えるNCテクニカルセミナーは、日本ケーブルが業界のリーディングカンパニーとして取り組んでいる「安全・安心・安定」をテーマとした技術者を対象とした実務セミナーです。初級編から上級編まで幅広い内容で開催いたしますので、是非ご参加ください。

テーマ ▶ 索道輸送の安全・安心・安定

- 特長 ▶
- 初級者から上級者までレベルに合わせた幅広い講座内容
  - 安全を最優先に索道事業に携わる技術者向けの実務指導
  - 今年で14回を迎え、延べ1,500名の方が受講



コース一覧

握索装置コース ■ 自動循環式索道の握索装置

- 講座：握索装置-1〈特殊索道・DS型〉
- 講座：握索装置-2〈普通索道・DS型〉
- 講座：握索装置-3〈特殊索道・DT型〉
- 講座：握索装置-4〈普通索道・DT型〉

電気コース ■ 電気設備の取扱い

- 講座：電気-1〈初級編〉
- 講座：電気-2〈中級編〉

油圧コース ■ 油圧装置の取扱い

- 講座：油圧

油圧・電気コース ■ 索道設備の油圧回路と電気回路

- 講座：油圧・電気

本セミナーは、索道事業に携わる技術者の方を対象とした実務中心の講習です。技術力の向上にお役立ていただくためのプログラムを各種ご用意いたしております。

- 握索装置コース ..... P2
- 電気コース ..... P3
- 油圧／油圧・電気コース ..... P4
- 講座日程表 ..... P5
- お申し込み・お問い合わせ ..... P6
- 会場案内 ..... P7



# 握索装置 自動循環式索道の握索装置

## コース

ご使用の索道設備の種類、握索装置の型式により、特殊索道の〈DS型〉または〈DT型〉、普通索道の〈DS型〉または〈DT型〉をご選択いただけます。このコースは、各講座とも2泊3日の日程となります。

### ■ 講座：握索装置-1 〈特殊索道・DS型〉

日程および定員：

2008年5月12日(月)～5月14日(水) 2泊3日 **8名**

講座対象：

DS104型握索装置の全般について習得いただけます。

### ■ 講座：握索装置-2 〈普通索道・DS型〉

日程および定員：

2008年5月14日(水)～5月16日(金) 2泊3日 **8名**

講座対象：

DS216/218型握索装置の全般について習得いただけます。

### ■ 講座：握索装置-3 〈特殊索道・DT型〉

日程および定員：

2008年5月19日(月)～5月21日(水) 2泊3日 **8名**

講座対象：

DT104型握索装置の全般について習得いただけます。

### ■ 講座：握索装置-4 〈普通索道・DT型〉

日程および定員：

2008年5月21日(水)～5月23日(金) 2泊3日 **8名**

講座対象：

DT108型握索装置の全般について習得いただけます。

### 主な講座内容(各講座共通)

#### 1 講習

##### 【構造説明】

各型式の握索装置の詳細構造、各 부품の動作

##### 【点検整備と検査のポイント】

取扱説明書を使用した検査方法と分解組立の注意点  
分解検査の手順と注意点

##### 【トラブルの事例】

原因とその対応

#### 2 実習

##### 【解体および組立】

各型式の握索装置の実機を使用した解体・組立

##### 【寸法測定方法】

整備基準に従った部品・組立品の寸法測定と記録

##### 【解体整備】

解体部品の交換判断・手順と注意点

##### 【握索装置と停留場装置との関係】

出発・到着装置測定治具の説明と測定方法

# 電気 電気設備の取扱い

## コース

技術者の方の経験により〈初級編〉または〈中級編〉をご選択いただけます。  
講座の内容に則した「予習テキスト」を事前に配付します。あらかじめご確認のうえご参加ください。

### ■ 講座：電気-1〈初級編〉

日程および定員：

2008年6月3日(火)～6月6日(金) 3泊4日 **15名**

講座対象：

電気の初歩からシーケンスの基礎、および索道の電気設備の概要を習得いただけます。

#### 主な講座内容

##### 1 講習

###### 【電気の基礎理論】

直流回路、オームの法則、交流回路、磁界等の基礎理論

###### 【シーケンスの基礎】

回路図の読み方

###### 【制御方式・電動機】

索道用の制御方式、電動機の構造

###### 【トラブルの事例】

原因とその対応

##### 2 実習

###### 【じか入れ始動盤の製作・測定器の取扱い】

じか入れ始動盤回路図に基づく製作と動作確認

###### 【模擬制御盤でのトラブル対応・測定器の取扱い】

じか入れ始動盤、Y-△始動盤、コンドルファ始動リレー盤、コンドルファ始動シーケンサ盤、ASモータ模擬制御盤を使用したトラブルの対応

### ■ 講座：電気-2〈中級編〉

日程および定員：

2008年6月10日(火)～6月13日(金) 3泊4日 **15名**

講座対象：

索道設備のシーケンスの読み方、トラブルの対応、索道の電気設備について、より深い知識を習得いただけます。

#### 主な講座内容

##### 1 講習

###### 【シーケンスの基礎】

回路図の読み方

###### 【索道設備のシーケンス】

ペアリフト用サイリスタ方式の回路図の読み方

###### 【制御方式・電動機】

索道用の制御方式、電動機の構造の解説

###### 【トラブルの事例】

原因とその対応

##### 2 実習

###### 【じか入れ始動盤の製作・測定器の取扱い】

じか入れ始動盤回路図に基づく製作と動作確認

###### 【模擬制御盤でのトラブル対応・測定器の取扱い】

じか入れ始動盤、Y-△始動盤、コンドルファ始動リレー盤、コンドルファ始動シーケンサ盤、ASモータ模擬制御盤、サイリスタ制御盤を使用したトラブルの対応

###### 【サイリスタ制御盤のシーケンスの動作】

サイリスタ制御盤と回路図による実機のシーケンス動作確認



# 油圧 油圧装置の コース 取扱い

講座の内容に則した「予習テキスト」を事前に配付します。  
あらかじめご確認のうえご参加ください。

## ■ 講座：油圧

日程および定員：

2008年6月17日(火)～6月20日(金) 3泊4日 **15名**

講座対象：

油圧装置の全般について習得いただけます。

### 主な講座内容

#### 1 講 習

##### 【油圧回路】

油圧機器の構造と回路図の読み方

##### 【油圧装置の構造と働き】

緊張装置、制動装置の動作と油圧制御の解説

##### 【点検整備】

主要な油圧機器の交換と調整方法

##### 【トラブルの事例】

原因とその対応

#### 2 実 習

##### 【油圧ユニットの整備】

緊張および制動装置の油圧ユニットの実機を用いた  
主要部品の交換・調整とその注意点

##### 【常用・非常用制動装置の整備】

解体・組立および内部構造の確認と調整

# 油圧・電気 索道設備の コース 油圧回路と電気回路

## ■ 講座：油圧・電気

日程および定員：

2008年6月24日(火)～6月27日(金) 3泊4日 **16名**

講座対象：

油圧緊張ユニット・制動機油圧ユニットと電気回路の関係、  
ならびに油圧関係のトラブル対処法を習得いただけます。  
「電気設備の取扱い」および「油圧装置の取扱い」のコースを受講  
された方、または同等の経験をお持ちの方を対象とした講座です。  
(上級者向けの講座ですのであらかじめご了承ください。)

### 主な講座内容

#### 1 講 習

##### 【シーケンスの基礎】

電気回路図の読み方

##### 【油圧回路】

油圧機器の構造と油圧回路図の読み方

##### 【索道設備のシーケンス】

ASモータ制御方式の回路図の読み方

##### 【油圧設備の点検整備】

主要な油圧機器の調整方法

##### 【トラブルの事例】

原因とその対応

#### 2 実 習

##### 【電気トラブル対応】

AS模擬制御盤でのトラブル対応・測定器の取扱い

##### 【制動機油圧ユニット】

AS模擬制御盤と制動機油圧ユニットの実機をつないで、  
動作確認とトラブル対応

##### 【油圧緊張ユニット】

油圧緊張制御盤と油圧緊張ユニットをつないで、  
動作確認とトラブル対応

##### 【油圧ユニットの整備】

緊張・制動機の油圧ユニットの実機を用いて、  
主要部品の構造確認と調整

## 講座日程表

講座のスケジュールは下記の予定です。(実施の際には、講座ごとに若干の変更があります)

### 握索装置コース

日程	時間/内容	
第1日目	12:30~13:00	受付
	13:10~13:30	開講式
	13:30~17:30	講習・実習
	17:35	記念撮影
	17:40	本社工場出発
第2日目	08:40	ホテル出発
	09:00~12:00	実習
	12:00~13:00	昼食
	13:00~17:30	実習
	17:35	本社工場出発
18:30~20:30	懇親会	
第3日目	08:40	ホテル出発
	09:00~11:00	講習
	11:00~11:10	質疑応答
	11:10~11:20	アンケート調査
	11:20~11:30	閉講式
	11:30~11:50	昼食
	12:00	本社工場出発

### 電気コース/油圧コース/油圧・電気コース

日程	時間/内容	
第1日目	12:30~13:00	受付
	13:10~13:30	開講式
	13:30~17:30	講習
	17:35	記念撮影
	17:40~18:30	顔合わせ・懇親会
	18:35	本社工場出発
第2日目	08:40	ホテル出発
	09:00~12:00	講習・実習
	12:00~13:00	昼食
	13:00~17:30	講習・実習
	17:35	本社工場出発
第3日目	08:40	ホテル出発
	09:00~12:00	講習・実習
	12:00~13:00	昼食
	13:00~16:50	講習・実習
	16:50~17:30	工場視察
	17:35	本社工場出発
	18:30~20:30	懇親会
第4日目	08:40	ホテル出発
	09:00~11:30	講習・実習
	11:30~11:40	アンケート調査
	11:40~11:50	閉講式
	11:50~12:10	昼食
	12:20	本社工場出発

※各講座とも、開講日の受付時間までに  
日本ケーブル本社工場・アメニティーセンター 3Fに  
お集まりください。



# お申し込み・お問い合わせ

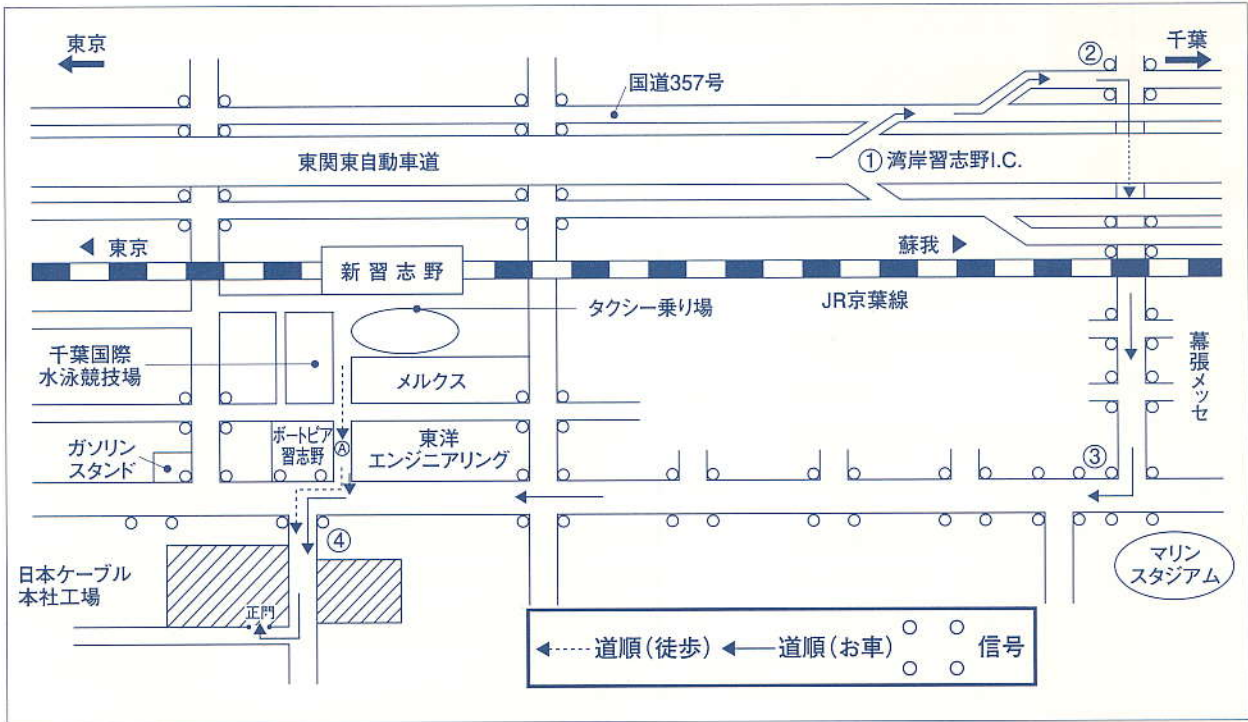
- 1 お申し込み** 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-11  
**お問い合わせ先** 日本ケーブル株式会社 テクニカルセミナー事務局  
担当：江田  
TEL：03-3292-1215 (直通) FAX：03-3292-1187
- 2 お申し込み方法** お申込書に必要事項をご記入のうえ、日本ケーブルテクニカルセミナー事務局まで郵送またはFAXにてお申し込みください。  
なお、弊社ホームページからもお申し込みが可能です。詳しくは下記のホームページをご覧ください。  
<http://www.nipponcable.com>
- 3 お申し込み期限** 各コースとも講座開始日の2週間前に締め切らせていただきます。  
(お申し込み期限の前でも定員になり次第締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。)
- 4 受講証** 各コースとも講座開始日の1週間前までに受講証をご郵送いたしますので、参加当日にご持参ください。
- 5 受講料** 各コースの受講料、および宿泊を希望される場合の宿泊料は下記のとおりです。  
受講料・宿泊料は、講座開始日の1週間前までに下記の講座までお振り込み願います。  
**三菱東京UFJ銀行 本店 普通7434069**  
受付の際に領収証を発行いたします。  
宿泊の手配をご希望の方は申込書の宿泊欄にご記入ください。

コース名	握索装置コース	電気コース／油圧コース／油圧・電気コース
日程	2泊3日	3泊4日
受講料	¥35,000	¥45,000
宿泊料	¥20,000	¥30,000

- 受講料に含まれるもの…テキスト、講座2日目から閉講日までの昼食代
- 宿泊料に含まれるもの…宿泊費および講座開始日の夕食から閉講日の朝食代
- 受講料に含まれないもの…会場までの往復交通費

- 6 ご宿泊先** (ご希望の方のみ) アパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉  
〒261-0021 千葉県千葉市美浜区ひび野2-3  
TEL：043-296-1111 FAX：043-296-0977
- 7 その他**
- ① 各講座とも集合時間は、開講日の13:00(受付は12:30～)です。
  - ② お車でご来場の場合は駐車場に限りがございますので、申込書にその旨をご記入ください。
  - ③ 宿泊の要・不要は申込書にご記入ください。
  - ④ 講座期間中、ホテルと講習会場間の移動には、送迎バスをご用意いたします。
  - ⑤ 受講に必要な作業着・作業靴等は、弊社にて用意いたします。
  - ⑥ 講座期間中の業務上災害・通勤災害については、貴社のご負担とさせていただきますことをあらかじめご承知おきください。

# NCテクニカルセミナー会場



## ■電車ご利用の方

東京駅からJR京葉線各駅停車蘇我行きにご乗車のうえ、新習志野駅で下車してください。

新習志野駅より徒歩で約10分です。

(地図中④は遊歩道となっており、AM7:00～PM9:00まで通行することができます。)

※新習志野駅には快速電車は停車いたしませんので、東京駅から快速にご乗車の場合は、途中駅の「南船橋」で各駅停車にお乗り換えください。

## ■お車ご利用の方

東京方面からは東関東自動車道をご利用のうえ、下記ルートで会場いただくと便利です。

- ①湾岸習志野インターチェンジで国道357号へ
- ②立体交差の側道から、ひとつ目の信号を幕張メッセ方面へ右折
- ③突きあたりを右折
- ④6つ目の信号を左折